



Q&A

Cisco Unified MeetingPlace 会議ソリューション

会議アプリケーションは、企業の生産性ツールとして不可欠になっています。シスコシステムズは、シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの一部として、複数の会議システムを提供しています。

Q. Cisco Unified MeetingPlace® 会議とは何ですか。

A. Cisco Unified MeetingPlace 会議は、音声、ビデオ、および Web 会議機能を統合した、中規模および大規模企業向けのリッチメディア会議ソリューションです。この製品は、フェイスツーフェイスの会議と変わらない自然で効果的なリモート会議を実現します。このソリューションはファイアウォールの内側にオンネットとして配置され、企業のプライベート ネットワークの音声、データ、コラボレーティブ アプリケーションを直接統合します。この展開モデルにより、企業はコストの削減、セキュリティの強化、およびユーザ環境の向上を実現できます。このソリューションには、業界最高レベルのビデオ設定機能およびビデオ制御機能が統合されており、音声、ビデオ、および Web 会議のためにエンタープライズクラス ソリューションとユーザ環境を求める組織のニーズに対応します。

Q. Cisco Unified MeetingPlace Express とは何ですか。

A. Cisco Unified MeetingPlace Express は、中規模企業向けの統合型音声/Web 会議ソリューションです。Cisco MeetingPlace Express を使用すると、会議機能を内部ネットワーク上で展開でき、容易にコスト削減と生産性向上を実現できます。このソリューションは、容易に展開および管理できる、シンプルで強力な会議機能を提供します。

Q. Cisco Unified Videoconferencing 3500 製品ファミリとは何ですか。

A. Cisco Unified Videoconferencing ソリューションは、信頼性があり多用途で管理しやすいネットワーク インフラストラクチャを、ビデオ会議アプリケーションに提供します。このソリューションは、3 つ以上の H.323、Session Initiation Protocol (SIP)、または Skinny Client Control Protocol (SCCP) ビデオ会議エンドポイントを、複数の参加者がいる 1 つの会議で接続します。このソリューションと Cisco Unified Videoconferencing Gateway 製品を組み合わせると、古い ISDN H.320 エンドポイントを使用する参加者も会議に出席できるため、既存のビデオ会議展開に対する投資を保護することができます。

Cisco Unified Videoconferencing 製品は、1 つの IP インフラストラクチャで H.320 と H.323 の両方のルーム システムを統合するだけでなく、ビデオ機能を備えたテレフォニー エンドポイントとリッチメディア アプリケーションを有効にして、さまざまな参加者が効率的に共同作業を行い、情報をリアルタイムで共有できるようにします。

Q. Cisco Conference Connection とは何ですか。

A. Cisco Conference Connection は、基本的な音声専用会議ソリューションです。シスコシステムズでは、この製品の販売終了日とサポート終了日を発表しました。受注終了日は 2006 年 8 月 28 日です。Cisco Unified MeetingPlace Express または Cisco Unified MeetingPlace ソリューションに移行することを推奨します。

Q. シスコの会議ソリューションについての詳細な情報は、どこで入手できますか。

A. 各ソリューションの詳細については、次のリンクを参照してください。

- [Cisco Unified MeetingPlace 会議](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace Express](#)
- [Cisco Unified Videoconferencing](#)

Q. シスコの会議ソリューションは、コスト効率の高い会議機能をどのように実現していますか。

A. 各ソリューションはネットワーク上に展開され、企業のプライベートな音声およびデータ ネットワークと統合されるため、企業は自社の IP ネットワーク インフラストラクチャを利用して会議の伝送コストを大幅に削減できます。多くの場合、会議は企業の音声トラフィック全体の 50% 以上を占めるため、トラフィックを社内ネットワークで管理することにより、大幅なコスト削減を実現できます。

Q. Cisco Unified MeetingPlace Express ソリューションと Cisco Unified MeetingPlace ソリューションとの違いはどこにありますか。

A. 両ソリューションは、サポートされているメディア タイプ、スケーラビリティ、アプリケーション統合、機能、およびハードウェア要件に違いがあります (表 1 を参照)。

表 1 Cisco Unified MeetingPlace Express ソリューションと Cisco Unified MeetingPlace ソリューションの比較

	Cisco Unified MeetingPlace Express	Cisco Unified MeetingPlace 会議
メディア タイプ	音声および Web 会議をサポート	音声、ビデオ、および Web 会議をサポート
スケーラビリティ	120 の音声および Web 同時ユーザ	960 の IP 同時ユーザまたは 1152 の Time-Division Multiplexing (TDM; 時分割多重) 同時ユーザと、1152 の Web 会議およびビデオ会議同時ユーザ。ビデオ会議の統合は、Cisco Unified Videoconferencing Multipoint Control Unit (MCU; マルチポイント コントロール ユニット) との統合により可能
テレフォニー統合	H.323 および SIP のネイティブ サポート	H.323、SIP、T1/E1、および PRI (Primary Rate Interface; 1 次群速度インターフェイス) のネイティブ サポート。Cisco Unified MeetingPlace 会議では、IP および TDM 接続を併用することが可能
会議のセットアップ	Web、Cisco IP Phone、Telephone User Interface (TUI)、または Cisco Unified Personal Communicator (Web 会議) からのセットアップが可能	Web、Cisco IP Phone、TUI、Microsoft Outlook 予定表および Lotus Notes カレンダー、または Jabber Messenger Instant Messaging (IM) からのセットアップが可能
会議への出席	Web、Cisco IP Phone、E メール、TUI、または Cisco Unified Personal Communicator (Web 会議) からの出席が可能	Web、Cisco IP Phone、E メール、TUI、Microsoft Outlook 予定表および Lotus Notes カレンダー、または Jabber Messenger IM からの出席が可能
その他の統合	Cisco Unified CallManager ディレクトリとの統合により、ユーザ認証とプロファイルのセットアップを自動化	Cisco Unified CallManager など、Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) に準拠したディレクトリとの統合により、プロファイルのセットアップを自動化し、企業ディレクトリとの継続的な同期化 (追加、変更、削除) も実現
機能	多数の音声会議機能 : <ul style="list-style-type: none"> • シンプルな Web 会議機能 (画面共有 [制御譲渡は不可] およびチャット) • Web および電話からのミーティング管理 	Cisco Unified MeetingPlace Express を超える多数の機能 : <ul style="list-style-type: none"> • Web 会議 (アプリケーションの共有と制御譲渡、ポーリング、音声および Web レコーディングなど) • 専用アプリケーション向けの高度な機能 (危機管理、講義形式のミーティングなど) • 統合ビデオ会議

	Cisco Unified MeetingPlace Express	Cisco Unified MeetingPlace 会議
セキュリティ	お客様ごとに専用のソリューションであり、ファイアウォールの内側に展開 ユーザは Web および Cisco IP Phone インターフェイスにより、ミーティングに出席しているユーザを確認することが可能 Cisco Unified MeetingPlace Express は、Secure Sockets Layer (SSL) 暗号化を利用して Web 会議のセキュリティを確保	Cisco Unified MeetingPlace Express を超える多数の機能： <ul style="list-style-type: none"> インターネット ロックアウト制御 — 機密のミーティングをファイアウォールの内側に隔離することにより、データ ネットワーク伝送に最高のセキュリティを保証するとともに、その他のミーティングについてはインターネット アクセスを柔軟に許可 自動アカウント管理 — 企業ディレクトリとの統合によって、Cisco Unified MeetingPlace 会議では退職した従業員のプロフィールを自動的に削除することが可能
展開オプション	自社内、顧客による管理（シスコまたはシスコ認定パートナーによるサポート付き）	自社内またはホステッド、顧客による管理または外部委託など、多様な展開が可能
ハードウェア要件	音声および Web 会議機能は、両方とも Cisco Media Convergence Server (MCS) サーバ上に展開	音声会議機能は、Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォームにインストール Web 会議および統合機能は、Cisco MCS にインストール ビデオ会議には Cisco Unified Videoconferencing サーバが必要
構成オプション	システム全体を単一のサーバに展開	エンタープライズ展開オプションを含む（シングル サインオンおよびマルチサーバ構成など）

Q. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションおよび Cisco Unified MeetingPlace Express ソリューションを Cisco CallManager 環境に展開した場合、付加的な機能は利用できますか。

A. はい。Cisco CallManager 環境で利用できる機能は、次のとおりです。

- Cisco Unified MeetingPlace Express の機能は Cisco IP Phone に拡張され、利用できます。ユーザは、Cisco IP Phone のディスプレイ インターフェイスから、ミーティングの開始、参加、および管理を行うことができます。また、Cisco Unified MeetingPlace Express は Cisco Unified CallManager ディレクトリと統合されるため、ユーザ認証とプロフィールのセットアップを自動化でき、プロフィール管理が容易になります。
- Cisco Unified MeetingPlace の機能も Cisco IP Phone に拡張され、利用できます。ユーザは、Cisco IP Phone のディスプレイ インターフェイスから、ミーティングの開始および参加を行うことができます。また、Cisco Unified MeetingPlace は Cisco Unified CallManager ディレクトリと統合されるため、プロフィール管理が簡素化され、Unified CallManager ビデオ テレフォニー機能と Unified Video Advantage デスクトップ ビデオにより、ビデオ会議への出席が容易になります。

Q. Cisco Unified MeetingPlace Express は、Cisco Conference Connection とどのように違いますか。

A. Cisco Unified MeetingPlace Express では、Web 会議、予約なしのミーティングのセットアップ、より広範な音声会議機能（ブレイクアウト セッションやロック ミーティングなど）、Web および Cisco IP Phone インターフェイスからのセッション内ミーティング管理が追加されています。

Q. Cisco Unified MeetingPlace Express の発売により、Cisco Conference Connection は廃止されるのですか。

A. シスコシステムズは、Cisco Conference Connection の販売終了日とサポート終了日を発表しました。受注終了日は 2006 年 8 月 28 日です。Cisco Unified MeetingPlace Express または Cisco Unified MeetingPlace ソリューションに移行することを推奨します。

Q. 自社に適した会議ソリューションを確認するには、どうすればいいですか。

A. 予想されるユーザ数と会議利用時間、および会議アプリケーションと目的の展開モデルをサポートするために必要となる機能（統合ビデオや共有アプリケーションの制御譲渡など）を検討する必要があります。たとえば、250,000 分間/月の会議を開催すると予想される組織では、おそらく Cisco Unified MeetingPlace ソリューションの方が会議ニーズに適したソリューションとなります。

- Q.** Cisco Unified MeetingPlace Express は、現在提供されていますか。
- A.** はい。Cisco Unified MeetingPlace Express はすでに出荷を開始しています。

Cisco Unified Personal Communicator と Web 会議

- Q.** Web 会議と Cisco Unified Personal Communicator は、どのように連携するのですか。
- A.** Cisco Unified Personal Communicator は、Cisco Unified MeetingPlace Express との統合により Web 会議機能を提供します。Cisco Unified Personal Communicator と Cisco Unified MeetingPlace Express を統合すると、会話中の一方向のユーザが [Start Web Conferencing] ボタンをクリックすることで、「Web ミーティング ルーム」を起動できます。会話中に両方のユーザが Cisco Unified Personal Communicator クライアントを実行している場合、Web ミーティング ルームは自動的に起動されます。
- Q.** Cisco Unified Personal Communicator は、どのバージョンの Cisco Unified MeetingPlace Express をサポートしていますか。
- A.** Cisco Unified MeetingPlace Express 1.1.2 をサポートしています。現時点では、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションとの相互運用性はありません。
- Q.** Cisco Unified Personal Communicator に、Cisco Unified MeetingPlace 5.0 との相互運用性がないのはなぜですか。
- A.** Cisco Unified Personal Communicator の初回リリースでは、Web 会議機能に Cisco Unified MeetingPlace Express が使用されます。Cisco Unified MeetingPlace Express の Web 会議機能は Macromedia の Flash テクノロジーに基づいており、現在の Cisco Unified MeetingPlace の Web 会議機能とは異なります。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションの Web 会議機能は、今後 Cisco Unified MeetingPlace Express の Web 会議によく似た Flash ベースのソリューションに変更されていきます。この変更が行われたあと、シスコでは、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションと Web 会議用の Cisco Unified Personal Communicator を統合する予定です。Cisco Unified MeetingPlace 5.0 を使用しているお客様でも、Cisco Unified Personal Communicator を導入すれば、統合された音声、ビデオ、プレゼンス、ディレクトリ、およびコール管理機能を利用することができます。この場合、クライアントに Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing は組み込まれませんが、Cisco Unified MeetingPlace 5.0 のサポートが始まれば、統合された Web 会議機能をすべて利用できるようになります。または、Cisco Unified MeetingPlace Express を導入して、今すぐ Cisco Unified Personal Communicator ユーザの Web 会議機能を有効にすることもできます。

Cisco Unified MeetingPlace 会議

- Q.** Cisco Unified MeetingPlace ソリューションはどのバージョンが最新ですか。
- A.** Cisco Unified MeetingPlace 5.4 が最新の出荷バージョンです。
- Q.** Cisco Unified MeetingPlace 5.4 は、いつから発注できますか。
- A.** Cisco Unified MeetingPlace 5.4 は現在販売中です。
- Q.** Cisco Unified MeetingPlace 5.4 の新機能は何ですか。
- A.** Cisco Unified MeetingPlace 5.4 では、業界最高レベルのビデオ設定機能およびビデオ制御機能が追加され、音声、ビデオ、および Web 会議のためにエンタープライズクラス ソリューションとユーザ環境を求める組織のニーズに対応します。新しいビデオ機能では、複数の Cisco Unified Videoconferencing MCU の容量を予約できます。また、ミーティングの開始時にビデオ MCU に自動的に接続される、特定のビデオ ターミナルの検索、アベイラビリティの確認、およびスケジューリングが可能です。ミーティングごとに帯域幅、ビデオ レイアウト、およびアクセス制限を定義するサービス コードを事前に設定しておき、ビデオ機能によってこれらのサービス コードの中から選択することもできます。その他の新機能としては、新しいバージョンの Cisco Unified MeetingPlace for Notes によって、ユーザは、Cisco Unified MeetingPlace の音声会議および IBM Lotus Sametime Web 会議を簡単にセットアップして参加できます。また、Jabber XCP エンタープライズ プレゼンスおよび IM ソリューションとの新たな統合により、ユーザは Jabber Messenger から直接 Cisco Unified MeetingPlace 会議を開始して出席できます。
- Q.** Cisco Unified MeetingPlace ソリューションによって、会議機能はどのように使いやすくなりますか。
- A.** このソリューションでは、音声、ビデオ、および Web 会議が手軽なデスクトップ アプリケーションと統合されます。わかりやすいインターフェイスによって、ミーティングのセットアップ、出席、および管理を容易に行うことができます。Cisco IP Phone、IM クライアント、Web ブラウザ、Microsoft Outlook 予定表および Lotus Notes カレンダーから、直近または将来の音

声、ビデオ、および Web 会議をセットアップし、簡単な手順で出席することが可能です。ミーティング参加者は、音声、ビデオ、および Web 会議を単一のブラウザ インターフェイスから制御できます。こうした使いやすいシンプルなモデルの採用によって、従来のリッチメディア会議に付きものの障壁がなくなるため、操作の学習や会議の利用が容易に行えます。

Q. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションでは、どのような展開オプションを利用できますか。

A. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、自社内またはホステッド、顧客による管理または外部委託など、さまざまな方式で展開できます。シスコ マネージド ソリューションとマネージド サービス パートナーによって、自社内システムまたはホステッド システムに関するシステム管理やエンド ユーザへのヘルプ デスクも可能になります。これは、専用のネットワーク 会議システムの利点と、外部委託サービスの利便性をうまく組み合わせた利用方法といえます。

Cisco Unified MeetingPlace 会議のセキュリティ

Q. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、どのように会議環境のセキュリティを確保しますか。

A. このソリューションはネットワーク上に展開されるため、セキュリティを管理し、保証することができます。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションによって、企業は機密のミーティングやコンテンツをファイアウォールの内側に隔離してデータ ネットワーク伝送のセキュリティを確保するとともに、部外者とのミーティングについても柔軟に開催できます。また、このソリューションでは、会議環境に最高のセキュリティを保証する次のような広範な機能を利用できます。

- 暗号化 — Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、HTTPS および SSL プロトコルを利用した Web ページおよび Web 会議トラフィックの暗号化をサポートしています。また、5.4 リリースでは、Web サーバとクライアント間の PKI (Public Key Infrastructure; 公開鍵インフラストラクチャ) 証明書もサポートされています。
- インターネット ロックアウト制御 — ユーザはミーティングが完全に企業のファイアウォールの内側で開催されるように指定できます。
- 出席者認証 — ミーティングの主催者は、参加者に対してミーティングに出席するためのシステム プロファイルを要求できます。
- 自動アカウント管理 — Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは自動的に企業ディレクトリと統合され、退職した従業員の プロファイルを削除します。
- ハッカー防御 — ログインに複数回失敗すると、ユーザは自動的にブロックされ、システム管理者に通知されます。
- セッション内ミーティング管理 — ミーティングの主催者は、参加と退出をアナウンスするかどうかを指定でき、またパスワードを要求したり、ミーティングをロックしたり、望ましくない出席者を拒否したりできます。
- 専用サーバー お客様はそれぞれ専用の Cisco Unified MeetingPlace システムを設置します。
- セキュリティの強化 — 未認証のアクセスや料金に関する不正を防止するため、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは企業ディレクトリと統合され、従業員のステータスの変更に合わせて同期してアップデートされます。

Cisco Unified MeetingPlace のアーキテクチャ

Q. 単一の Cisco Unified MeetingPlace システムの最大ポート容量はどれくらいですか。

A. 単一の Cisco Unified MeetingPlace システムは、PSTN (公衆電話交換網) ベースのシステムでは 48 ~ 1152 ポートに拡張できます。システムが IP ベースの統合向けに構成されている場合は、単一の Cisco Unified MeetingPlace システムを 30 ~ 960 ポートに拡張できます。

Q. 複数の Cisco Unified MeetingPlace システムをクラスタ化して、ポート容量をさらに高めることはできますか。

A. はい。複数の Cisco Unified MeetingPlace システムを、スケジューリングと出席の機能について論理的に統合できます。この方式で統合される各システムは、管理機能においては統合されません。

Q. クラスタ化された Cisco Unified MeetingPlace システムの最大ポート容量はどれくらいですか。

A. 論理的に統合できるシステムの数に制限はありません。

Q. Cisco Unified MeetingPlace 8106 プラットフォームと Cisco Unified MeetingPlace 8112 プラットフォームの違いは何ですか。
A. 2つのプラットフォームの主な相違点は、システムのスロット数（容量）です。Cisco Unified MeetingPlace 8106 は 4 RU の 6 スロット シャーシに収められ、Cisco Unified MeetingPlace 8112 は 12 RU の 12 スロット シャーシに収められています。両システムとも音声および Web 会議機能は同等であり、共通の統合アプリケーションをサポートしています。

Q. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションでビデオ会議機能を使用できるようにするには、どのような追加コンポーネントが必要ですか。

A. Cisco Unified MeetingPlace Video Integration は、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションと Cisco Unified Videoconferencing ソリューション間のソフトウェアを統合します。このビデオ統合には、他の Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントとは別に、専用の Cisco 7835 または 7845 Media Convergence Server が必要です。お客様は個別の展開要件に応じて、ビデオ会議用の Cisco Unified Videoconferencing MCU、適切なゲートウェイ、およびその他のオプションも購入する必要があります。また、お客様はビデオ会議展開の一部として、H.323、SIP、または SCCP ビデオ エンドポイントとデスクトップ カメラを用意する必要があります。

Cisco Unified MeetingPlace — 会議のセットアップと出席

Q. ユーザはどのように会議をセットアップし、出席するのですか。

A. ミーティングの主催者と出席者は、Web インターフェイス、Microsoft Outlook 予定表および Lotus Notes カレンダー、Jabber Messenger インスタント メッセージング クライアント、標準的なタッチトーン電話、および Cisco IP Phone から、音声、ビデオ、および Web リソースを使用して会議をスケジュールリングし、出席することができます。

Q. Microsoft Outlook によるミーティングのスケジュールリングと出席は、どのように行うのですか。

A. Microsoft Outlook ユーザは、Cisco Unified MeetingPlace for Outlook を使用して、適切なコラボレーティブ インターフェイス (Microsoft Outlook) から、すべてのミーティング（対面式会議とリモート会議）をスケジュールリングし、出席することができます。ユーザは Outlook のミーティング要求フォーム上で Cisco Unified MeetingPlace タブを見つけ、[Make this a Cisco Unified MeetingPlace meeting] ボックスをチェックし、[Send] ボタンを押します。Outlook はリアルタイムで Cisco Unified MeetingPlace サーバに接続し、Cisco Unified MeetingPlace のリソースをスケジュールリングします。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、そのスケジュール要求を確認し、Outlook 内に招待状を作成し、出席情報を招待状の本文に追加してから、出席候補者に招待状を送信します。

詳細については、[Cisco Unified MeetingPlace for Outlook データシート](#)を参照してください。

Q. Lotus Notes による会議のスケジュールリングと出席は、どのように行うのですか。

A. Lotus Notes ユーザは、Cisco Unified MeetingPlace for Notes を使用して、使い慣れた単一のインターフェイスから、すべてのミーティング（対面式会議と Cisco Unified MeetingPlace による会議）のスケジュールリングと出席を管理できます。ユーザは、Notes Calendar Entry フォームから通常と同様の方法でミーティングをスケジュールリングし、[Include Cisco Unified MeetingPlace] ボックスをチェックし、必要な Cisco Unified MeetingPlace パラメータを指定します。フォーム上の [Save & Send Invitations] ボタンをクリックすると、Notes はリアルタイムで Cisco Unified MeetingPlace サーバに接続し、Cisco Unified MeetingPlace のリソースをスケジュールリングします。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、そのスケジュール要求を確認し、出席情報を Notes の招待状に追加してから、出席候補者に配信します。

詳細については、[Cisco Unified MeetingPlace for Lotus Notes データシート](#)を参照してください。

Q. Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、「予約なし」の会議をサポートしていますか。

A. はい。このソリューションは、予約なしの会議とスケジュールされた会議を同時にサポートします。

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0609R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスココンタクトセンター)
<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)
電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00